

(お知らせ)

京都市子どもたちの伝統文化特別体験
～わざ、知恵、こころに触れる～
テーマは「伝統文化×先端技術」!

令和3年12月6日
京の伝統文化体験推進実行委員会
京都市文化市民局
担当：文化芸術都市推進室 文化芸術企画課
電話：222-3119

＼デジタル技術を活用して楽しく学ぶ「京の伝統文化体験」事業/ 第2弾「スマートグラスで理解が深まる! わかりやすい能楽鑑賞会」の参加者の募集!

京都市では、子どもたちの教養と美意識を培い、京都の伝統文化を次世代へ継承することを目的として、令和3年に京の伝統文化体験推進実行委員会を立ち上げました。

同委員会では、市内の小・中学生を対象に京都の悠久の歴史の中で受け継がれてきたいけばな、能楽、日本舞踊について、デジタル技術を活用して楽しく学ぶ「京の伝統文化体験」事業を開催しております。(第1弾「歴史的建物で学ぶオンラインとリアルのいけばな体験」を12月11日、12日に開催)。

この度、第2弾として、令和3年12月6日から、「スマートグラスで理解が深まる! わかりやすい能楽鑑賞会」(令和4年2月12日に開催)の参加者募集を開始しますので、お知らせします。皆様の御参加をお待ちしています!

記

1 「スマートグラスで理解が深まる! わかりやすい能楽鑑賞会」の参加者募集について

演目の解説が表示されるスマートグラスを着用して能楽を鑑賞する催しを京都観世会館で開催します。スマートグラスとは、メガネのように着用し、実際に見ている光景に情報を重ねて表示する機器で、演目の解説や見どころがスマートグラスにリアルタイムで表示されるため、能楽の理解を深めながら鑑賞できます。また、開催前にはホームページで学習コンテンツを公開し、能楽の歴史、面、装束、舞台等の基礎知識を事前に学んでいただきます。

(1) 日 時

- 令和4年2月12日(土)
- ①午前11時00分～午後0時30分
- ②午後3時00分～午後4時30分
- ※①②のどちらかをお選びいただきます。

(2) 場 所

京都観世会館
(住所：京都市左京区岡崎円勝寺町44)

(3) 内 容

スマートグラスで能楽体験、写真撮影

(4) 対 象

京都市内在住又は、京都市内の学校に通学する小学4年生～6年生・中学生
(小学生の参加者には保護者1名の同伴が必要となります。)

(5) 定 員

各回40名(先着順)

(6) 参加費

無料



(7) 事前学習について

事前学習コンテンツを12月中旬よりホームページにて公開予定です。是非、体験前に御覧ください。

(8) その他

- ・眼鏡の上からスマートグラスも着用いただけます。
- ・保護者の方は、スマートグラス無しで鑑賞いただけます。

(9) 申込み

令和3年12月6日（月）からホームページに記載の方法にてお申し込みください。

QRコード



URL : <https://www.kyonobunkataiken.com>

(10) リアル体験のコロナウイルス感染症対策について

- ・コロナウイルス感染症の拡大防止対策のため、マスクの着用をお願いします。
- ・手指の消毒をしていただきます。
- ・当日は37.5度以上の発熱がある場合、参加ができませんので御了承ください。

(11) 問合せ先

デジタル技術を活用して楽しく学ぶ「京の伝統文化体験」問い合わせ窓口（電話 0120-659-729）
受付時間：午前11時00分から午後6時00分まで（平日のみ）

2 今後の予定について（くわしくは改めて発表します。）

(1) 第3弾「アニメーションで楽しく学習！日本舞踊体験」（1月上旬から実施予定）

自宅にいながら日本舞踊の歴史や舞をアニメで楽しく学習していただきます。学習の後は、動画投稿キャンペーンを実施します。祇園甲部の舞妓さんの舞と、デジタル技術を用いて京舞井上流の井上安寿子さんの舞を再現したアニメキャラクターをお手本に、実際に自分の舞った日本舞踊の動画をSNSに投稿いただきます。優秀者には副賞を御用意します。



<参考> 第1弾「歴史的建物で学ぶオンラインとリアルのいけばな体験」

旧三井家下鴨別邸で京都の歴史を感じながら、いけばなの講師による、季節の花材を使ったいけばな体験をしていただきます。オンラインで自宅にいながらの参加も可能です（花材等を申込者の自宅に送付します）。また、申込者には事前に学習資料を自宅に送付します。体験後には、自分の作品をSNSに投稿していただき、ホームページで皆様の作品を紹介する予定です。

○日 時

・令和3年12月11日（土）

- ①午前10時30分～午前11時30分（オンライン体験）
- ②午後 1時30分～午後 2時40分（リアル体験）
- ③午後 3時30分～午後 4時40分（リアル体験）



・令和3年12月12日（日）

④午前10時30分～午前11時40分（リアル体験）

⑤午後 1時00分～午後 2時10分（リアル体験）

⑥午後 3時00分～午後 4時10分（リアル体験）

※②～⑥のリアル体験につきましては、定員に達したため募集を締め切りました。

「京都市子どもたちの伝統文化・歴史特別体験～わざ、知恵、こころに触れる～」について

伝統文化等関係団体及び京都市では、文化庁の令和2年度第3次補正予算事業「子供たちのための伝統文化の体験機会回復事業」に採択された「食文化」、「伝統文化×先端技術」、「伝統工芸」、「花街の文化」、「地域の文化・歴史」の5テーマを「京都市子どもたちの伝統文化・歴史特別体験～わざ、知恵、こころに触れる～」として、一体的に推進することとしています。コロナ禍であっても、子どもたちが伝統文化に触れることができるような機会を提供してまいります。また、この取組は、京都市文化財保護課が各団体等と連携していますので、文化財保護課所管の「京都の文化遺産」ホームページ (<https://kyoto-bunkaisan.com/>) に順次掲載する各事業の最新情報を是非御覧ください。

